

2020年度 県立美術館特別展ラインナップ

[両館共通]

開館時間：9:00～17:00(入場は16:30まで)

※展覧会によって観覧料が異なります。

※展覧会の会期・内容は変更することがあります。

山口県立美術館

〒753-0089 山口県山口市亀山町3-1

TEL:083-925-7788 FAX:083-925-7790 URL:https://www.yma-web.jp/

〈休館日〉月曜日(ただし5/4、6/1は開館) 〈休館日〉月曜日(ただし8/10は開館) ※8/3(月)展示替えのため休館

ハマスホイと デンマーク絵画

2020年
4/7(火)～6/7(日)

〈休館日〉月曜日(ただし5/4、6/1は開館)

身近な人物の肖像や風景、そして静まりかえった室内を描き「北欧のフェルメール」とも称されるデンマークの画家、ヴィルヘルム・ハマスホイ(1864-1916)。西日本ではじめての本格的な展覧会となるハマスホイと併せて、同時代のデンマークで花開いた豊かな芸術文化をご紹介します。



ヴィルヘルム・ハマスホイ
《室内、開いた扉、ストランゲゼ30番地》
1905年 デーヴィス・コレクション蔵
The David Collection, Copenhagen

奇才-江戸絵画の 冒険者たち-

2020年
7/7(火)～8/30(日)

〈休館日〉月曜日(ただし8/10は開館)
※8/3(月)展示替えのため休館

江戸時代、斬新かつ奇抜な表現で、既成の殻を打ち破った絵師たちが、全国で活躍していました。本展では、「奇」の追求こそが江戸絵画史の主流であったことを、近年の「江戸絵画ブーム」の立役者となった伊藤若冲や曾我蕭白をはじめ、35人の奇才の作品によって紹介します。



葛飾北斎
《上町祭屋台天井絵怒涛図(女波)》
19世紀前半 長野・小布施町上町自治会蔵

生誕600年記念 雪舟と狩野派(仮称)

2020年
9/15(火)～10/18(日)(予定)

〈休館日〉月曜日(ただし10/5は開館)

この展示では、雪舟の最高傑作である《国宝 山水長巻》(毛利博物館所蔵)をはじめとする雪舟の山水画・人物画の名品と、狩野探幽や狩野山雪などの狩野派の画家たちの作品を並べて展示することによって、雪舟が日本絵画史に与えた巨大な影響について改めて考えます。



雪舟等楊 《傲夏瑤山水図》
室町時代
個人蔵(山口県立美術館寄託)

小村雪岱スタイル 江戸の粋から東京モダンへ

2020年 2021年
10/30(金)～1/3(日)

〈休館日〉月曜日(ただし11/2、12/7は開館)、
年末年始(12/28～1/1)

大正から昭和初期にかけて、挿絵や装幀、舞台装置画など、多彩なジャンルで繊細かつ洗練されたデザインを展開し、大衆を魅了した小村雪岱(せったい)(1887～1940)。江戸の粋を受け止め、東京のモダンを体現した「雪岱スタイル」を、その系譜に連なる作家の作品も交えて紹介します。



小村雪岱 《青柳》
木版多色刷 昭和16年(1941)頃
個人蔵

山口県立萩美術館・浦上記念館

〒758-0074 山口県萩市平安町586-1

TEL:0838-24-2400 FAX:0838-24-2401 URL:https://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/

〈休館日〉月曜日(祝日・休日は開館 ※ただし2月を除く第1月曜日、2/15は開館)、祝日・休日で開館した月曜日の翌平日、年末年始(1/2から開館)、展示替え期間、臨時休館日

小原古邨と明治の花鳥画

2020年
4/25(土)～6/21(日)

前期:4/25(土)～5/24(日) 後期:5/27(水)～6/21(日)
〈休館日〉4/27(月)、5/7(木)、5/11(月)、5/18(月)、5/25(月)、5/26(火)
6/8(月)、6/15(月)

明治から大正期を中心に活躍した小原古邨(1877～1945)は、四季を彩る花々と愛らしい鳥を描いた花鳥版画によって欧米の人々を魅了しました。本展では古邨と同時代に活躍した日本画家の花鳥画を併せて展示し、明治期に花開いた花鳥画をお楽しみいただけます。



小原古邨 《芥子に金糸雀》
中外産業株式会社 原安三郎コレクション

大集合！ やきものどうぶつ展

2020年
7/4(土)～8/30(日)

〈休館日〉7/13(月)、7/20(月)、7/27(月)
8/11(火)、8/17(月)、8/24(月)

はるか昔から私たち人間の生活は、動物たちと様々に関わりながら多様で豊かな文化を生み出してきました。本展では、やきものに表されてきた動物の姿を一堂に展示し、人々がこれまで動物たちをどのように見つめ、表現しようとしてきたのかを探ろうとするものです。



《緑釉犬》中国・後漢時代(1-3世紀)
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵

三輪龍氣生展

2020年
9/12(土)～12/20(日)

〈休館日〉9/23(水)、9/28(月)、
10/12(月)、10/19(月)、10/26(月)、
11/9(月)、11/16(月)、11/24(火)、11/30(月)、12/14(月)

三輪龍氣生(1940年生まれ。本名龍作、十二代休雪)は、萩焼の名門窯に生まれながら、伝統の茶陶づくりではなく、エロス(生)とタナトス(死)という人間存在の根源を陶造形で問い続けている作家です。その大らかで豊かな表現世界を振り返ります。



龍人伝説より《愛》 2004～2010年
山口県立萩美術館・浦上記念館蔵

※掲載内容は2020年2月21日現在のものです。